

東亜同文書院大学編さん中国語教科書

# 「華語萃編」読み解く

## 今泉潤太郎愛知大学名誉教授ら講演

愛知大学東亜同文書院大学記念センター設立30周年を記念して、東亜同文書院が編さんした中国語教科書について学ぶ記念講演会が29日、同大で開催された。約20人が集まった。

同大の前身で中国・上海にあった東亜同文書院大学で編さんされた華語（中国語）

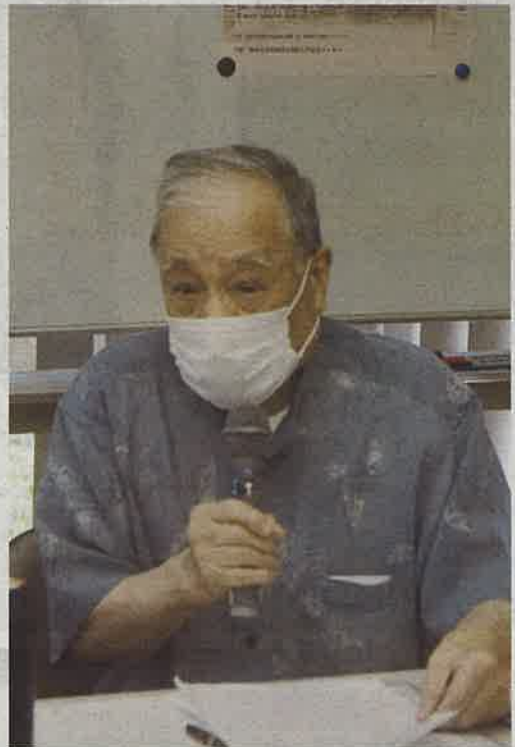
の教科書「華語萃編（かごすいへん）」について、その成り立ちや特色などを学んだ。

大東亜同文書院大学記念センターの石田卓生研究員。今泉教授は東亜同文書院大学で編さんされ、愛知大が引き継いで1959年ごろまで使われた

教科書について「中国に根付いて暮らすための会話を実践的に学べるよう工夫されている。当時の書院生の生活や、置かれた立場などが反映され興味深い」とした上で「戦後は、中国本土の変化や中国との関係性の変化などを柔軟に反映させている。当時を知る資料としても価値がある」と話した。そして、石田研究

員が編訳し自らが監修した「愛知大学東亜同文書院大学編纂

を取りながら熱心に聞き入っていた。（大林恭子）



講演する今泉名誉教授（愛知大学で）

## 会励の

8月5日の「第68回愛知県消防操法大会」（新城市）に出場する豊川市消防団第8方面隊（佐々木嘉雄隊長）の激励会が、このほど小坂井町の小坂井拠点避



（拠点避難地で）

## 新豊根ダム完成50周年記念 ダムカード配布期間延長

豊根村にある新豊根ダムの完成50周年を記念した特別デザ

インのダムカードに

う。なお、新豊根ダムへは落石のため行くことができない。道の駅は水曜が定休